

## 進捗状況の概要

本年度は、学修成果の可視化を実現させるため、昨年度導入した達成度自己評価システム、ルーブリック評価、到達度テストなど、基幹となるシステムを実際に運用（一部試行）した。さらに、この可視化した結果に基づき、学生との面談を行い、学びのループを回すことによる主体的な学びに結びつける取り組みを中心に行った。以下にそのこれら取り組みの概要を示す。

### 1. 学びと教学の改善ループの構築

#### 1) 学生の学びの改善ループ

達成度自己評価システムを用いて、自己評価による学生の学びの可視化を行った（H28年1月）。これら結果を用いて、学生の夢・目標を叶えるための振り返りシートを作成し、このシートを基に学生に個別面談を行って（[http://www.niit.ac.jp/ap\\_business/other/20160129/](http://www.niit.ac.jp/ap_business/other/20160129/)）、次年度の履修科目や資格取得について考えさせた（H28年1月）。これによって、学生が必要な学びを主体的に考える機会を与えた。さらに学生の学びの改善ループを回すために以下の取り組みを行った。

##### ①到達度テスト（H27年4月）

企業が求める汎用的な力として数学・物理・英語の基礎的な学力について、4年次までの変化を可視化するための到達度テストの実施方法と可視化についての検討を行い、問題を作成して実施した。（平成28年度は、これらの結果を企業で必要としている力と対比して可視化して学生に提示した。また、学力が一定レベルに達しない学生に対するサポートを実施済みである。）

（[http://www.niit.ac.jp/ap\\_business/file/Step\\_Forward-08.pdf](http://www.niit.ac.jp/ap_business/file/Step_Forward-08.pdf)）

##### ②対話型企業技術・要素会（H28年1月）

学生と企業が直接対話し、求める人材や企業の技術・仕事内容について学生にふれてもらった。企業が必要とする人材などについて、学生はヒアリングシートと自己評価シートを用いて理解を深めた。（[http://www.niit.ac.jp/ap\\_business/event/20160120/](http://www.niit.ac.jp/ap_business/event/20160120/)）

#### 2) 教学マネジメントの改善ループ

ディプロマポリシーと授業科目を結びつけるカリキュラムマップを整備（H27年9月）し、授業の到達目標とディプロマポリシーの関係を明確にした。また、平成28年度のシラバスより第3者による点検と改善を行った（H28年2月）。その他関係する以下の取り組みを行った。

##### ①企業で必要な力の可視化

対話型企業技術・要素会の参加企業に対してアンケートを実施し、社会で活躍するために要求されている力を教職員へ示した（H27年3月）。

##### ②AP事業の情報共有、FD・FSD

本事業の進捗は、月例の教授会席上において教員に詳細に報告している。また、学修成果の可視化に関するFDを学内で2回（H27年7月、H27年12月）開催し、また教育改革チームメンバーが他大学のSDやFSDに複数参加し、学内で情報を共有した。

（[http://www.niit.ac.jp/ap\\_business/news/20150729/](http://www.niit.ac.jp/ap_business/news/20150729/)）

（教学マネジメントの改善ループについては、平成28年度は達成度自己評価システムによって得られるIR情報を用いて取り組みを強化する。）

### 2. 情報発信

ホームページ、AP事業のリーフレット（[http://www.niit.ac.jp/ap\\_business/download/](http://www.niit.ac.jp/ap_business/download/)）、産学交流の場（H27年5月）、および学校説明会などを活用して本事業への取り組みを紹介した。

### 3. 情報収集（ベンチマーキング）

AP事業遂行のための情報収集を行った。多くの大学における取り組み事例を知るため、関係者が一堂に会するフォーラム等を中心に参加し、学内で情報共有を行った。

（[http://www.niit.ac.jp/ap\\_business/file/houkokusyo\\_shiryou\\_2015.pdf](http://www.niit.ac.jp/ap_business/file/houkokusyo_shiryou_2015.pdf) 資料9～資料16）